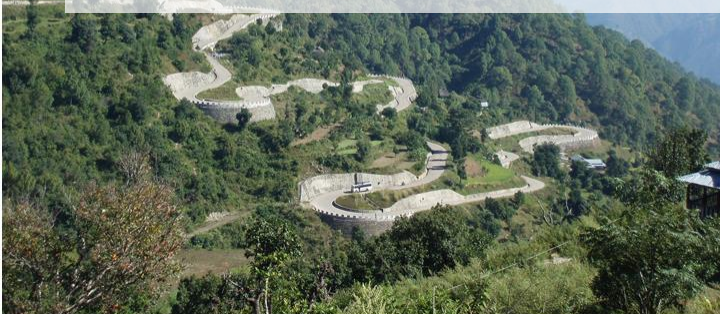


日英同時
通訳あり

第3 2回日本道路会議 国際セッション

〔途上国における道路プロジェクトを通じて 道路整備の原点を振り返る〕



～ネパール・シズリ道路建設事業を事例に～

日 時

平成29年11月1日（水）

13：00～15：00

会 場

都市センターホテル 3F コスモス(1)

東京都千代田区平河町2-4-1

◆コーディネーター

木全俊雄 氏

（元国土交通省ネパール道路局派遣ICA専門家）

◆パネリスト

亀井温子 氏

（国際協力機構 南アジア部 参事役）

Bindu Shamsheer Rana氏

（元ネパール道路局シズリ道路建設事務所長）

山下佳久 氏

（日本工営コンサルタド海外事業部副技術長）

猪狩哲夫 氏

（安藤ハザマ ネパール事務所長）

詳しくは日本道路会議ホームページ <http://www.road.or.jp/conference> 参照

道路会議への参加には事前の会議参加登録が必要です。



シンズリ道路とは

- 1996年に日本の無償資金協力で着工。約20年かけて2015年3月によりやく全線開通。総延長160キロメートル。
- 首都カトマンズ盆地と周辺国，特にインドを結ぶ物流の生命線

苦勞

- 既存の道路がなく工事関係者用生活物資をヘリコプターで輸送
- 不安定な政情による工事の中断
- 記録的豪雨による斜面崩壊や土石流
- 自動車が初見の子供も多く，走行中の自動車に近づいてくる など

効果は絶大

- 道路が全く無い地域だっただけに，経済活動の発展や教育・保健医療の改善に絶大なインパクト